

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公開番号】特開2005-106555(P2005-106555A)

【公開日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-016

【出願番号】特願2003-338859(P2003-338859)

【国際特許分類】

|                |              |                  |
|----------------|--------------|------------------|
| <b>G 0 1 K</b> | <b>1/02</b>  | <b>(2006.01)</b> |
| <b>A 6 1 B</b> | <b>5/01</b>  | <b>(2006.01)</b> |
| <b>A 6 1 B</b> | <b>5/00</b>  | <b>(2006.01)</b> |
| <b>G 0 8 C</b> | <b>19/00</b> | <b>(2006.01)</b> |
| <b>G 0 8 C</b> | <b>17/00</b> | <b>(2006.01)</b> |

【F I】

|                |              |                |
|----------------|--------------|----------------|
| <b>G 0 1 K</b> | <b>1/02</b>  | <b>E</b>       |
| <b>A 6 1 B</b> | <b>5/00</b>  | <b>1 0 1 F</b> |
| <b>A 6 1 B</b> | <b>5/00</b>  | <b>1 0 2 C</b> |
| <b>G 0 8 C</b> | <b>19/00</b> | <b>V</b>       |
| <b>G 0 8 C</b> | <b>17/00</b> | <b>A</b>       |

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月29日(2006.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、前記発電回路から電源電圧を供給され、前記温度センサからの温度情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする温度測定送信装置と、

前記温度測定送信装置に対して電波を供給する電波供給回路と、前記温度測定送信装置からの前記無線出力を受信する受信回路と、該受信回路からの温度情報を表示する表示部を備えたことを特徴とする温度測定受信装置とを組み合わせたことを特徴とする温度測定送受信装置。

【請求項2】

請求項1の温度測定送受信装置において、

前記温度センサからのアナログ信号をデジタル信号に変換するA/Dコンバータを持ち、デジタル信号で温度情報を無線出力することを特徴とする温度測定送受信装置。

【請求項3】

電源となる電池と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、前記電池から電源電圧を供給され、前記温度センサからの温度情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする温度測定送信装置と、

前記温度測定送信装置からの前記無線出力を受信する受信回路と、該受信回路からの温度情報を表示する表示部を備えたことを特徴とする温度測定受信装置とを組み合わせたことを特徴とする温度測定送受信装置。

【請求項4】

請求項 3 の温度測定送受信装置において、

前記温度センサからのアナログ信号をデジタル信号に変換する A / D コンバータを持ち、デジタル信号で温度情報を無線出力することを特徴とする温度測定送受信装置。

【請求項 5】

前記温度測定送信装置は、メモリを備え、自身の識別コードを前記メモリに記憶し、自身の識別コードを前記温度情報に合わせて、無線出力することを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の温度測定送受信装置。

【請求項 6】

前記温度測定送信装置は、メモリを備え、自身の識別コードを前記メモリに記憶し、自身の識別コードを前記温度情報に合わせて、無線出力し、前記メモリは書き換え可能であることを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の温度測定送受信装置。

【請求項 7】

前記温度測定受信装置は、受信した前記温度情報を識別して、その結果がある温度以上の時は、放音する放音装置を備えたことを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の温度測定送受信装置。

【請求項 8】

前記温度測定受信装置は、メモリを装備し、前記温度情報を前記メモリに記憶したことを特徴とする請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の温度測定送受信装置。

【請求項 9】

前記温度測定受信装置は、メモリを装備し、前記温度情報を前記メモリに記憶し、前記メモリは書き換え可能であることを特徴とする請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の温度測定送受信装置。

【請求項 10】

前記温度測定受信装置は、前記メモリに記憶された前記温度情報を、外部インターフェイスにより、パーソナルコンピュータに送信することを特徴とする請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の温度測定送受信装置。

【請求項 11】

電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、前記発電回路から電源電圧を供給され、前記温度センサからの温度情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする温度測定送信装置。

【請求項 12】

請求項 11 の温度測定送信装置において、

前記温度センサからのアナログ信号をデジタル信号に変換する A / D コンバータを持ち、デジタル信号で温度情報を無線出力することを特徴とする温度測定送信装置。

【請求項 13】

電源となる電池と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、前記電池から電源電圧を供給され、前記温度センサからの温度情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする温度測定送信装置。

【請求項 14】

請求項 13 の温度測定送信装置において、

前記温度センサからのアナログ信号をデジタル信号に変換する A / D コンバータを持ち、デジタル信号で温度情報を無線出力することを特徴とする温度測定送信装置。

【請求項 15】

メモリを備え、自身の識別コードを前記メモリに記憶し、自身の識別コードを前記温度情報に合わせて、無線出力することを特徴とする請求項 11 ~ 14 のいずれか 1 項に記載の温度測定送信装置。

【請求項 16】

メモリを備え、自身の識別コードを前記メモリに記憶し、自身の識別コードを前記温度情報に合わせて、無線出力し、前記メモリは書き換え可能であることを特徴とする請求項

11～15のいずれか1項に記載の温度測定送信装置。

【請求項17】

電波を受け取って電源電圧発生し、温度変化により抵抗値が変化する温度センサにより温度を読み取り、電源電圧を供給され、該温度情報を無線出力する温度測定送信装置からの温度情報を受信する温度測定受信装置であって、

前記温度測定送信装置に対して電波を供給する電波供給回路と、前記温度測定送信装置からの前記無線出力を受信する受信回路と、該受信回路からの温度情報を表示する表示部を備えたことを特徴とする温度測定受信装置。

【請求項18】

受信した前記温度情報を識別して、その結果がある温度以上の時は、放音する放音装置を備えたことを特徴とする請求項17の温度測定受信装置。

【請求項19】

温度変化により抵抗値が変化する温度センサにより温度を読み取り、電源となる電池から電源電圧を供給され、該温度情報を無線出力する温度測定送信装置からの温度情報を受信する温度測定受信装置であって、

前記温度測定送信装置からの前記無線出力を受信する受信回路と、該受信回路からの温度情報を表示する表示部を備えたことを特徴とする温度測定受信装置。

【請求項20】

メモリを装備し、前記温度情報を前記メモリに記憶したことを特徴とする請求項17～19のいずれか1項に記載の温度測定受信装置。

【請求項21】

メモリを装備し、前記温度情報を前記メモリに記憶し、前記メモリは書き換え可能であることを特徴とする請求項17～20のいずれか1項に記載の温度測定受信装置。

【請求項22】

前記メモリに記憶された前記温度情報を、外部インターフェイスにより、パーソナルコンピュータに送信することを特徴とする請求項20又は21に記載の温度測定受信装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明は、以上のような問題に鑑みて成されたものであり、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、無線出力する回路とを備えた温度測定送信装置及び、電波を受けることで自励発電する発電回路に電波を供給する電波供給回路と、無線出力された送信信号から、温度信号（データ）を受信する受信回路を備えた温度測定受信装置とを組み合わせたことを特徴とする温度測定送受信装置である。

また、本発明は、電源となる電池と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、前記電池から電源電圧を供給され、前記温度センサからの温度情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする温度測定送信装置と、前記温度測定送信装置からの前記無線出力を受信する受信回路と、該受信回路からの温度情報を表示する表示部を備えたことを特徴とする温度測定受信装置とを組み合わせたことを特徴とする温度測定送受信装置である。

また、本発明は、電波を受信するアンテナと、アンテナで受信した電波を整流することで自励発電する発電回路と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、前記発電回路から電源電圧を供給され、前記温度センサからの温度情報を無線出力する無線出力回路とを備えたことを特徴とする温度測定送信装置である。

また、本発明は、電源となる電池と、温度変化により抵抗値が変化する温度センサと、前記電池から電源電圧を供給され、前記温度センサからの温度情報を無線出力する無線出

力回路とを備えたことを特徴とする温度測定送信装置である。

また、本発明は、電波を受け取って電源電圧発生し、温度変化により抵抗値が変化する温度センサにより温度を読み取り、電源電圧を供給され、該温度情報を無線出力する温度測定送信装置からの温度情報を受信する温度測定受信装置であって、前記温度測定送信装置に對して電波を供給する電波供給回路と、前記温度測定送信装置からの前記無線出力を受信する受信回路と、該受信回路からの温度情報を表示する表示部を備えたことを特徴とする温度測定受信装置である。

また、本発明は、温度変化により抵抗値が変化する温度センサにより温度を読み取り、電源となる電池から電源電圧を供給され、該温度情報を無線出力する温度測定送信装置からの温度情報を受信する温度測定受信装置であって、前記温度測定送信装置からの前記無線出力を受信する受信回路と、該受信回路からの温度情報を表示する表示部を備えたことを特徴とする温度測定受信装置である。